



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月8日

上場会社名 株式会社ストライダーズ 上場取引所 東
 コード番号 9816 URL http://www.striders.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 早川 良太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼CFO (氏名) 梅原 純 TEL 03 (5777) 1891
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,470	12.6	98	23.2	97	13.4	71	24.9
2019年3月期第1四半期	2,193	32.2	79	17.9	85	16.9	57	4.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 64百万円 (11.6%) 2019年3月期第1四半期 57百万円 (1.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	8.15	8.15
2019年3月期第1四半期	6.44	6.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	4,850	2,127	43.6	241.74
2019年3月期	4,655	2,087	44.5	234.78

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 2,114百万円 2019年3月期 2,072百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,800	6.3	225	4.2	260	13.0	160	110.5	18.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社の業績評価は通期ベースで行っており、第2四半期連結累計期間の業績予想は作成しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	8,887,089株	2019年3月期	8,887,089株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	138,909株	2019年3月期	57,609株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	8,771,129株	2019年3月期1Q	8,884,381株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種経済政策の効果もあり、輸出や生産の弱さが続いているものの、緩やかな回復基調にあります。

一方、アジア経済につきましては、中国において景気が緩やかに減速しており、通商問題の動向や影響、過剰債務問題への対応、金融資本市場の変動の影響等により、景気が下振れするリスクはあるものの、東南アジア及び南アジア諸国では景気は概ね緩やかな回復傾向にあります。

このような経済状況下、当社グループ（当社及び連結子会社）は、引き続き、海外における新規投資機会の獲得活動を継続する一方、既存事業における営業拡販や経営の効率化に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間は売上高2,470百万円（前年同四半期比12.6%増）、営業利益98百万円（前年同四半期比23.2%増）、経常利益97百万円（前年同四半期比13.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益71百万円（前年同四半期比24.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 不動産事業

不動産事業につきましては、株式会社トラストアドバイザーズにおいてマンションオーナー向けのリーシング及び賃貸管理とマンション建物の受託管理を行うレジデンス事業、並びにマンションオーナーの購入・売却ニーズに対応する不動産売買事業を営んでおります。レジデンス事業における管理戸数が引き続き高水準を維持したこと、不動産売買事業における取引が対前年同期比で増加したことから、当第1四半期連結累計期間の不動産事業の売上高は1,826百万円（前年同四半期比23.2%増）、営業利益は91百万円（前年同四半期比50.9%増）となりました。

② ホテル事業

ホテル事業につきましては、現在、成田空港エリアで成田ゲートウェイホテル、倉敷美観地区エリアで倉敷ロイヤルアートホテルを運営しております。成田ではインバウンド団体ゲストが増加し、稼働率が改善したこと、倉敷では近隣競合ホテルの改修等の影響があり、当第1四半期連結累計期間のホテル事業の売上高は394百万円（前年同四半期比4.7%増）、営業利益は65百万円（前年同四半期比12.0%増）となりました。

③ 海外事業

海外事業につきましては、インドネシア共和国においてPT. Citra Surya Komunikasiが主として日系企業向けに広告代理店業務を行っております。売上、利益とも前年実績を上回る水準の事業計画の下、年間ベースで計画通り進捗しておりますが、主要顧客の売上利益計画に四半期ベースでの波動性がある影響から、当第1四半期連結累計期間の海外事業の売上高は170百万円（前年同四半期比32.9%減）、営業損失は7百万円（前年同四半期は営業利益18百万円）となりました。

④ その他

その他事業につきましては、モバイルリンク株式会社において、車載端末システムの開発、販売を、M&Aグローバル・パートナーズ株式会社において、M&Aに関するコンサルティング業務を、有限会社増田製麺において、中華麺等の製造販売を行っております。

モバイルリンク株式会社において車載端末システムの既往顧客取引が順調に進捗している一方、有限会社増田製麺においては受注が伸び悩んでいることから、当第1四半期連結累計期間のその他の売上高は78百万円（前年同四半期比1.1%減）、営業損失は2百万円（前年同四半期は営業損失6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,853百万円となり、前連結会計年度末に比べ223百万円増加いたしました。これは主にたな卸資産が146百万円、現金及び預金が54百万円、売掛金が48百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は1,997百万円となり、前連結会計年度末に比べ27百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が19百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は4,850百万円となり、前連結会計年度末に比べ195百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,248百万円となり、前連結会計年度末に比べ153百万円増加いたしました。これは主に買掛金が134百万円増加したこと等によるものであります。固定負債は1,474百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が14百万円増加した一方で、長期預り敷金保証金が11百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は2,723百万円となり、前連結会計年度末に比べ155百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,127百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益71百万円を計上した一方で、自己株式が24百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は43.6%（前連結会計年度末は44.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月13日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,024,206	2,078,466
売掛金	214,318	262,531
有価証券	2,367	2,381
たな卸資産	176,308	322,525
その他	244,803	219,217
貸倒引当金	△31,518	△31,512
流動資産合計	2,630,485	2,853,611
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	929,059	915,026
土地	348,663	348,663
その他(純額)	113,118	107,500
有形固定資産合計	1,390,841	1,371,190
無形固定資産		
のれん	173,041	170,184
その他	31,067	29,639
無形固定資産合計	204,108	199,824
投資その他の資産		
投資有価証券	245,953	237,666
関係会社株式	84,276	81,964
繰延税金資産	49,065	50,843
その他	51,804	55,913
貸倒引当金	△1,073	△94
投資その他の資産合計	430,026	426,292
固定資産合計	2,024,976	1,997,307
資産合計	4,655,462	4,850,919
負債の部		
流動負債		
買掛金	92,530	226,945
短期借入金	83,627	83,327
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	170,258	188,592
前受収益	191,583	181,239
未払費用	102,046	132,596
未払金	109,939	75,600
未払法人税等	29,166	38,159
賞与引当金	30,522	15,495
預り金	120,537	125,400
金利スワップ	27,975	27,762
その他	116,581	133,479
流動負債合計	1,094,769	1,248,600
固定負債		
社債	180,000	180,000
長期借入金	779,754	793,992
退職給付に係る負債	46,892	47,542
長期預り敷金保証金	234,230	222,327
繰延税金負債	162,013	160,590
その他	70,000	70,000
固定負債合計	1,472,890	1,474,453
負債合計	2,567,659	2,723,053

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,582,416	1,582,416
資本剰余金	106,207	106,207
利益剰余金	441,810	513,332
自己株式	△21,814	△46,496
株主資本合計	2,108,620	2,155,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,792	△3,277
繰延ヘッジ損益	△27,450	△27,233
為替換算調整勘定	△4,882	△4,114
退職給付に係る調整累計額	△6,091	△6,007
その他の包括利益累計額合計	△35,632	△40,633
新株予約権	3,420	3,420
非支配株主持分	11,394	9,618
純資産合計	2,087,802	2,127,865
負債純資産合計	4,655,462	4,850,919

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2,193,187	2,470,116
売上原価	1,580,846	1,798,853
売上総利益	612,341	671,263
販売費及び一般管理費	532,762	573,214
営業利益	79,578	98,048
営業外収益		
受取利息	407	852
受取配当金	48	134
受取手数料	6,089	5,196
為替差益	2,590	—
その他	1,356	1,487
営業外収益合計	10,492	7,670
営業外費用		
支払利息	4,075	3,364
社債利息	—	398
為替差損	—	1,901
持分法による投資損失	140	2,312
その他	33	397
営業外費用合計	4,250	8,373
経常利益	85,820	97,344
税金等調整前四半期純利益	85,820	97,344
法人税、住民税及び事業税	27,144	29,247
法人税等調整額	△1,401	△1,422
法人税等合計	25,742	27,825
四半期純利益	60,077	69,519
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,835	△2,002
親会社株主に帰属する四半期純利益	57,242	71,521

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	60,077	69,519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△178	△6,069
繰延ヘッジ損益	1,353	216
為替換算調整勘定	△4,137	704
退職給付に係る調整額	698	164
その他の包括利益合計	△2,263	△4,984
四半期包括利益	57,813	64,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,440	66,520
非支配株主に係る四半期包括利益	△626	△1,985

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	不動産事業	ホテル事業	海外事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,482,856	376,488	254,473	2,113,818	79,368	2,193,187	—	2,193,187
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	6	6	△6	—
計	1,482,856	376,488	254,473	2,113,818	79,374	2,193,193	△6	2,193,187
セグメント利益又は損 失(△)	60,912	58,661	18,547	138,121	△6,247	131,874	△52,296	79,578

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、IT関連事業、食品関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△52,296千円は、主に管理部門にかかる人件費及び経費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	不動産事業	ホテル事業	海外事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,826,949	394,050	170,653	2,391,653	78,463	2,470,116	—	2,470,116
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,826,949	394,050	170,653	2,391,653	78,463	2,470,116	—	2,470,116
セグメント利益又は損 失(△)	91,942	65,706	△7,365	150,283	△2,221	148,062	△50,014	98,048

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、IT関連事業、食品関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△50,014千円は、主に管理部門にかかる人件費及び経費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。